

2つの大きな特徴

1. 点数は符計算をせず、翻（役）だけで計算します
 アンカンすると1翻UP
 ミンカン2つで1翻UP ※ドラと同様にアガリ役ではありません
2. サイコロを使用しません
 配牌の取り出しは常に「自7」
 ※親の牌山の右から7列を最初の王牌とする

アガリ点数一覧表

<子の点数>

	ハン数	ツモアガリ	ロンアガリ
	1ハン	300・500	1,000
	2ハン	500・1,000	2,000
	3ハン	1,000・2,000	4,000
マンガン	4ハン~5ハン	2,000・4,000	8,000
ハネマン	6ハン~7ハン	3,000・6,000	12,000
倍マン	8ハン~10ハン	4,000・8,000	16,000
3倍マン	11ハン以上	6,000・12,000	24,000
役満		8,000・16,000	32,000

<親の点数>

	ハンの数	ツモアガリ	ロンアガリ
	1ハン	500オール	1,500
	2ハン	1,000オール	3,000
	3ハン	2,000オール	6,000
マンガン	4ハン~5ハン	4,000オール	12,000
ハネマン	6ハン~7ハン	6,000オール	18,000
倍マン	8ハン~10ハン	8,000オール	24,000
3倍マン	11ハン以上	12,000オール	36,000
役満		16,000オール	48,000

※ 親の連荘はありますが積み場（1本場300点など）はありません

※ 符がないので、役の翻数だけで点数が決まります

<例> リーチ（1）・ツモ（1）・ピンフ（1）・ドラ1 → マンガン
 タンヤオ（1）・ツモ（1）・チートイツ（2） → マンガン

TOKYO 縁ジョイ！ 健康マージャン大会ルール細則

自分に厳しく人にやさしく

健康マージャン実行委員会

1. 食いたんあり・後付けあり

半荘東南戦、半荘終了時持ち点をそのまま記入（例 32600）

2. **1回戦55分**、打ちかけ終了。点棒が無くなっても続行。（足りなくなったらトップから1万点単位で借りて下さい）

3. 形式テンパイあり（自分が待ち牌を手牌ですべて使っている時はノーテン）

4. 順位点はありませぬ。4回戦の持ち点の合計を競います。

5. テンパイ料は場に3000点、積み場はありません。

親はテンパイ連荘、オース親がノーテンだと半荘終了（**終了時の供託はそのまま誰のものにもせず、別欄に記入**）

6. 途中流局なし（九種倒牌・四風子連打・四人リーチ・四槓流れなど）

7. ダブル・トリプルは採用しない（頭ハネで1人がアがる）

8. 王牌は14枚残し。

9. 役満のパオ（責任払い）は大三元の3フーロ目・大四喜の4フーロ目をポンまたは大ミンカンされたときのみ適用。

パオを適用された人は、役満を①ツモアがりされた場合アがり点全てを②ロンアがりされた場合は振り込んだ人と折半して支払う。

10. 役満の特例なし（国土無双でも暗カンに捨槓できない・国土無双13門張でも現物以外のフリテンロンできない）

11. **採用していない役、ルール** → 人和・数え役満・流し満貫・十三不搭・大車輪・三連刻・カン振り・二翻しぼり 等

12. 食いかえなし。

リーチについて

1. フリテンリーチあり（フリテンなのでロンアがりできない） 2. リーチ後にアがり牌を捨てても良い（アがるかどうか選択できる）

3. 一発・裏ドラ・カンドラ・カン裏ドラあり

4. ノーテンリーチは流局時チョンボ（テンパイ料のやり取りはしない）

5. ツモ番がない場合でもリーチはかけられる

※ノーテンリーチをしても局が終わるまで同卓者に伝えないこと

罰則について 罰則の運用は審判の裁定に従ってください

1. 1000点罰符

最初に発声したポン・チー・カンができない場合は1000点を罰符として供託し、そのままゲームを続行する。
ただし、誤ったポン・チーの発声をした後、直ちにロンに修正することは認める。

2. アがり放棄

発声のみで手牌を公開していない誤ツモ・誤ロンはアがり放棄。

アがり放棄はテンパイ・リーチをしていても流局時にノーテン扱いとなる。（ノーテンリーチのチョンボにはならない）

アがり放棄となった後は、その局が終わるまでポン・チー・カン・リーチなどの発声行為ができない。

3. チョンボ

正常にゲームの続行ができなくなった場合にやむを得ず採用するものです

① 誤ったアがりで手牌の大半を公開した

② ノーテンリーチをかけ流局した

③ ヤマを復元できないほど崩す等ゲーム続行不能にした

上記の場合チョンボとなり、親・子に関わらず3000点ずつ相手3人に支払い、その局をもう一度やり直す。
その際、積み場は増えず、その局に出た供託は出した人に返す。

補足

・ 暗カン・明カンを問わず、カンが成立した時点でカンドラを公開する。

リーチ、一発、捨槓は複合するがこのときカンドラは増えない。リーチ、ツモ、嶺上開花に一発は複合しないが、カンドラが増える。

・ 流局時、カラテン（待ち牌がない状態）でもテンパイを認める。（待ち牌を手牌ですべて使っている時を除く）

・ 偶然役（海底撈月、河底撈魚、嶺上開花、捨槓）だけでもアガりを認める。

・ 嶺上開花と海底撈月（ハイテイツモ）は複合しない。

・ 役満の複合（ダブル・トリプルなど）は認めない。

※ 点数が合わなかったときの集計について

4人の点数の合計が12万点を越えている場合、その分をトップから引く。

12万点未満の場合はそのまま集計する。（点数確認は同卓の4人で）

※ その他記載されていない事項については審判の裁定に従って下さるようお願いします。